

## PCB廃棄物移動計画書

神戸市長 あて

住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇  
〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇  
氏名 〇〇株式会社 代表取締役〇〇 〇〇  
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)  
電話 (〇〇〇)〇〇〇-〇〇〇〇

PCB 保管事業場コード	〇〇〇〇		
移動の理由	PCB 廃棄物を集約して保管するため 等		
保管場所	旧	住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇
		保管場所	〇〇〇〇〇〇
	新	住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇
		保管場所	〇〇〇〇〇〇
移動予定年月日	〇年〇月〇日		
移動する PCB 廃棄物	別添 1 のとおり		
運搬者	〇〇 〇〇		
運搬車両	2tトラック (車両番号 神戸 100 わ 1234)		
運搬経路	別図		
運搬容器	ドラム缶 等		
漏洩防止措置	油吸収材の敷設 等		
	積込時	機器を容器に収納し、密閉して積み込む 等	
	運搬時	容器の固縛、シート養生 等	
	積降時	積み下ろし後、漏洩がないことを確認する 等	
積込、積降の方法	小型クレーンを使用し積込積降を行う 等		
緊急時の対処方法	別添 2 のとおり		
緊急時連絡先	業務責任者〇〇 〇〇 電話(〇〇〇)〇〇〇-〇〇〇〇		
特別管理産業廃棄物管理責任者	旧	〇〇株式会社 〇〇 〇〇 (氏名)	
	新	〇〇株式会社 〇〇 〇〇 (氏名)	

注) PCB 廃棄物を移動する際は、上記計画のほか、「PCB 廃棄物収集・運搬ガイドライン」(平成 16 年 3 月 環境省作成) 及び「低濃度 PCB 廃棄物収集・運搬ガイドライン」(平成 25 年 6 月 環境省作成) に従い行うこと。

## 移動する PCB 廃棄物の種類

廃棄物の種類	整理番号	量 Kg・台	廃棄物の型式等				PCB 濃度 ※
			製造者名	型式・製 造 番号	製造年月	容量等	
コンデンサ	01-001	20kg	神戸電器㈱	AF式	70年5月	20kVA	高濃度

※PCB濃度欄には、無害化の特例対象物は「低濃度」と、それ以外は「高濃度」として下さい。  
また、未検査等区別できない場合は「不明」として下さい。

## 緊急時対応マニュアル

緊急措置		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エンジンを停止する。</li> <li>・ 緊急通報・連絡を行い、その指示に従う。</li> <li>・ 火災時は、可能であれば初期消火を行う。</li> <li>・ 漏洩時は、危険でなければ、吸収材等で流出を防止する。</li> <li>・ 道路への表示、他の道路使用者、付近住民等への警告を行う。</li> </ul>	
緊急通報		<p>119（消防署） 110（警察署） 高速道路非常電話</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いつ 〇〇時〇〇分頃</li> <li>・ どこで 〇〇市〇〇地区〇〇道、線〇〇付近で</li> <li>・ なにが 「PCB………」が</li> <li>・ どうした 飛散、流出しています／火災になっています</li> <li>・ けが人は けが人がいます／けが人はいません</li> <li>・ 私の名前は 〇〇運送会社〇〇です</li> </ul>	
緊急連絡		<p>特に休日・夜間に確実に連絡が取れる部署、電話番号を記入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会社名</li> <li>・ 住所</li> <li>・ 電話 平日（昼間）</li> <li>休日（夜間）</li> <li>・ 運行を管理する者名</li> </ul>	
火災時	運搬車	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通報するとともに、積載の消火器で初期消火する。</li> <li>・ 危険であれば速やかに避難する。</li> </ul>	
	積込・積降場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通報するとともに、消火設備で初期消火する。</li> <li>・ 危険であれば速やかに避難する。</li> <li>・ 可能であれば、PCB 廃棄物を火災区域から移動する、容器を水で冷却する等の対策をとる。</li> <li>・ 可能であれば、消火用水をせきとめ、後で適切に処理する。</li> </ul>	
漏洩時	液体漏洩	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。</li> <li>・ 危険でなければ洩れを止める。</li> <li>・ せき止めて吸引回収し、残留物は吸収材で取り除き、漏洩場所から移動して、後で適切に処理する。</li> <li>・ 排水溝、下水口、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。</li> </ul>	
	固体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 粉末のこぼれは飛散しないようにして回収する。</li> <li>・ シャベル等を用いて、容器等に回収し、後で適切に処理する。</li> </ul>	
暴露・接触時の応急措置		蒸気吸入	新鮮な空気の箇所で安静にする。
		皮膚接触	PCB に汚染された衣服を脱ぎ、水並びに石けん水（アルカリ性の強いものは使用しない）で洗浄する。
		眼	多量の洗浄水で15分以上洗眼した後、3%のホウ酸水で洗眼する（コンタクトレンズをはずす）
		口腔内に入った場合	吐き出して水でうがいを繰り返す。 安静。
事後措置		緊急処置が終了した後は、関係都道府県・政令市等に状況報告を行う。	

## その他必要な添付書類

○ 応急措置設備・器具リスト

参照：PCB 廃棄物収集・運搬ガイドライン p5-2、低濃度 PCB 廃棄物収集・運搬ガイドライン II-5-2。

○ 緊急連絡体制フロー図

参照：PCB 廃棄物収集・運搬ガイドライン p5-3、低濃度 PCB 廃棄物収集・運搬ガイドライン II-5-3。

○ 運搬経路の地図